

一般質問

◆防災・減災対策について

質問 防災行政無線がよく聞こえないという声も多くあることから、各家庭への防災ラジオ設置を考えてもよいのではないかと。

答弁 災害時には大変有効と考えており対策を検討してきたところだが、山間部では電波が届かない部分もあり、その解消についても併せて検討しなければならぬと考えている。

◆公共施設における男性用トイレへのサニタリーボックスの設置について

質問 前立腺がんや膀胱がんの手術後は頻尿や尿漏れが起きやすく、尿漏れパットを着用することが多いことから、男性トイレにもサニタリーボックスを設置すべきと考えるが。

答弁 近年、病气や加齢に伴い、尿漏れパットなどを必要とする方が増加していることから、市庁舎など市民の利用が多い施設から設置を進めていく。

◆コロナ禍における女性の就労環境の向上と女性デジタル人材の育成について

質問 女性の就労支援のために

セミナーの開催やデジタル分野のスキルアップへの支援が重要と考えるが、今後の計画について伺う。

答弁 デジタル分野に特化したスキルアップセミナーを積極的に取り入れるとともに新しい支援策なども検討し、地域に根差した女性の活躍推進に力を入れていきたい。

◆带状疱疹ワクチン接種助成について

質問 現在、任意接種であるが、発症率が高く接種の意味は大きいことから、ワクチン接種助成を考えられないか伺う。

答弁 国で带状疱疹ワクチンの定期接種に向けた検討を行っており、国の議論の内容を注視して、今後検討する。



湯沢市議会
YouTubeチャンネル
一般質問の動画を
ご覧になれます。

◆少子化対策と子育て支援について

質問 地元紙の記事で、市民から本市の子育て環境が十分ではないとの声が寄せられたが。

答弁 後日回答を掲載したが、貴重な意見と受け止め、今後も制度や支援の情報を発信していく。

質問 県内の他自治体と比較し、支援制度は健闘しているが、子どもの遊び場などハード面の整備、充実が物足りないと思うが。

答弁 野外的アスレチックなどは雪国のため維持管理が難しい状況だが、ニーズを把握して、できる限り要望に応えたい。

◆農業振興について

質問 新規就農者の育成策として、横手市のような農業学校を創設し担い手を確保する考えは。

答弁 過去5年間で42人が就農しているが、来年度に向け、農業学校のような形態の研修などができる施策を検討している。

質問 ふるさと納税で他の自治体のように米の定期便を使い寄附額を増やすことや、新たな返礼品の開発など、企画会社を活用しての事業を展開する予定は。

答弁 定期便は行っていないが、他市の取り組みを参考としていく。商品の企画などについては、時期は明言できないが、検討する組織の立ち上げを考えている。

◆教育について

質問 市内小・中学校の今後の統廃合について伺う。

答弁 現在の再編計画では、皆瀬小・中学校、山田中学校が検討の対象であり、今後も地域の方々に情報を提供し慎重に協議をしながら検討していく。

質問 稲川地域の廃校舎の利用について、校舎や体育館、グラウンドなどの貸出しは可能か。

答弁 現状、従前の学校施設のような管理はできていないが、自治組織や地域づくりの活動のための利用であれば、十分検討していく。



湯沢市議会
YouTubeチャンネル
一般質問の動画を
ご覧になれます。